

フレッシュ名曲
コンサート

板橋 第九 演奏会

第42回

テノール
金山京介

ソプラノ
山田知加

メゾソプラノ
花房英里子

バリトン
黒田祐貴

指揮
角田鋼亮



管弦楽 東京フィルハーモニー交響楽団

合唱 板橋第九合唱団

2026
12/12(土)

15:00開演(開場14:00)

板橋区立文化会館 大ホール

〈料金〉全席指定

3,000円

※未就学児入場不可。

8/27(木)
発売

〈チケットの予約〉

・板橋区立文化会館1階チケットセンター(9時~20時)

TEL.03-3579-5666 ※施設点検日は17時まで

・インターネット予約

(24時間受付・発売日初日9時~公演日前日まで)

板橋区立文化会館・グリーンホールのHPから
<https://www.itabashi-ci.org/culturehall/>

・チケットぴあ【Pコード333-961】

・ローソンチケット【Lコード31470】

・区内チケット取扱店 詳細はHPをご覧ください。



主 催：公益財団法人板橋区文化・国際交流財団
公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館
企画協力：東京オーケストラ事業協同組合

14:35~14:45
指揮者による「第九」ミニ解説!

Program

モーツァルト
ディヴェルティメント
ニ長調 K.136

ベートーヴェン
交響曲第9番 ニ短調
作品125「合唱付」

角田 鋼亮(指揮)

Kosuke TSUNODA

東海高校卒業後、東京藝術大学大学院指揮科修士課程並びにベルリン音楽大学国家演奏家資格課程修了。2008年、カラヤン生誕100周年記念の第4回ドイツ全音楽大学指揮コンクール第2位入賞。ベルリン・コンツェルトハウス管、ブランデンブルグ響、上海歌劇院管、N響、読響、都響、東響、東京フィル、名古屋フィル、京響、大阪フィル、九響等と共演している。2015年よりセントラル愛知交響楽団の指揮者を務め、2019年より常任指揮者に就任。2016-2020年大阪フィルハーモニー交響楽団指揮者、2018-2022年仙台フィルハーモニー管弦楽団指揮者を歴任するなど、いま日本で最も期待される指揮者の一人として各地にて活躍の場を拡げている。セントラル愛知交響楽団音楽監督を務めている。



©Makoto Kamiya

東京フィルハーモニー交響楽団

TOKYO PHILHARMONIC

1911年創立、日本で最も長い歴史をもつオーケストラ。シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督チョン・ミョンフン、首席指揮者アン・ドレア・バットィストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフ。自主公演の他、新国立劇場他でのオペラ・バレエ演奏、NHK他における放送演奏で高水準の演奏活動を展開。海外公演も積極的に行い、高い注目を集める。1989年よりBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を締結。文京区、千葉市、軽井沢町、長岡市と事業提携を、刈谷市と連携協定を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。
<https://www.tpo.or.jp/>



©Takafumi Ueno

山田 知加(ソプラノ)

Chika YAMADA

名古屋芸術大学大学院音楽研究科声楽専攻修了。第41回飯塚新人音楽コンクール第1位。第22回東京音楽コンクール声楽部門第3位。第33回宝塚ベガ音楽コンクール第1位、及び聴衆審査員特別賞受賞。第28回松方ホール音楽賞にて奨励賞受賞。2019年から2023年まで、びわ湖ホール声楽アンサンブルに所属。オペラでは『つばめ』マグダ、『ファルスタッフ』アリーチェ、『コジ・ファン・トゥッテ』フィオルディリージなどを演じる。第25回藤沢市民オペラ『魔笛』では侍女役に出演。宗教曲等ではベートーヴェン「第九」「合唱幻想曲」、ブラームス「ドイツレクイエム」、フォーレ「レクイエム」などのソリストを務める。NHK-FM「リサイタル・パッショ」に出演。現在、びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー。



花房 英里子(メゾソプラノ)

Eriko HANAFUSA

京都市立芸術大学首席卒業。同時に京都市長賞受賞。東京藝術大学大学院独唱専攻修了。飯塚新人音楽コンクール第1位。東京音楽コンクール第2位、聴衆賞。バットィストーニ指揮『蝶々夫人』スズキ、『ファルスタッフ』メグ、『さまよえるオランダ人』マリー、新国立劇場『魔笛』童子Ⅲ、『椿姫』アンニーナ、鑑賞教室『蝶々夫人』スズキなどに出演、好評を博す。コンサートでは、台湾フィルハーモニー交響楽団定期演奏会『第九』、日越関係樹立50周年記念ベトナム交響楽団『第九』、ヴェルディ『レクイエム』等、コンサートソリストとしても活躍する。26年9月二期会本公演『運命の力』、27年5月同『蝶々夫人』に出演予定。二期会会員。



金山 京介(テノール)

Kyosuke KANAYAMA

国立音楽大学声楽科首席卒業。東京藝術大学大学院および二期会オペラ研修所修了。日生劇場及び全国共同制作オペラ『ドン・ジョヴァンニ』ドン・オッターヴィオ、日生劇場『後宮からの逃走』ベルモンテ、東京・春・音楽祭「トリスタンとイゾルデ」若い水夫の声多数出演。特に『魔笛』タミーノは出演を重ね、東京二期会および新国立劇場鑑賞教室関西公演でも好評を博す。近年では、東京二期会『コジ・ファン・トゥッテ』フェランド、『こうもり』アルフレード、新国立劇場『椿姫』ガストン子爵等目覚ましい活躍が続いている。コンサートでも、ヘンデル「メサイア」、モーツァルト「レクイエム」、ハイドン「天地創造」等のソリストとして活躍。二期会会員。



黒田 祐貴(バリトン)

Yuki KURODA

東京藝術大学卒業、同大学院修了。伊・キジアーナ音楽院でディプロマを取得。さらに独・カールスルーエにて研鑽を積む。第87回日本音楽コンクール声楽部門第2位、岩谷賞(聴衆賞)、第20回東京音楽コンクール声楽部門第3位。兵庫芸文『メリー・ウィドウ』ダニロ、日生劇場『セヴィリアの理髪師』フィガロ、びわ湖ホール『死の都』フランク、神奈川フィル『ラインの黄金』ドンナー、二期会『こうもり』ファルケ等出演。26年二期会『ルル』シェーン博士にて高い評価を得る。モーツァルト「レクイエム」等コンサート・ソリストとしても活躍。ドイツリートにも積極的に取り組んでいる。27年二期会『ラ・ボエーム』マルチェッロに出演予定。二期会会員。



板橋第九合唱団

一般公募により結成された合唱団。今年は約170名で構成され、9月より練習を開始。発声、音取り、ドイツ語など継続的な研鑽を重ね、本公演では心をついに第九を歌い上げる。

板橋区立文化会館

〒173-0014 東京都板橋区大山東町51-1
東武東上線「大山」駅 北口より徒歩約3分
都営三田線「板橋区役所前」駅 A3出口より徒歩約7分
※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

問合せ：(公財)板橋区文化・国際交流財団
TEL.03-3579-3130(平日9:00～17:00)

